



# CHINA DAIREN

海外語学・文化研修(中国大連編)

中国での語学・文化研修があなたの将来のキャリアを変える!

中国大連市にある大連東軟情報学院において行われる約2週間の留学プログラムです。午前中は中国語のクラス、午後は中国文化に触れることのできるアクティビティや研修が用意されています。また中国有数のソフトウェア会社の見学も盛り込まれており、充実した内容になっています。

## 中国で学ぶ! 中国の魅力! 中国に留学!

中国語の授業だけでなく、大連市の星海広場やロシア人街など色々な場所にも観光できます。また、旅順の東鶏冠山日露戦争遺址(東鶏冠の北堡壘(ほうりい)、日露戦争陳列館、砲台展望台、二龍山堡壘の4つの名所)と二〇三高地日露戦争遺跡(日露両軍が争奪し合っていた旅順西部戦線における主な戦場)の見学やIT企業の見学も忘れ難い思い出になります。

留学先のパートナー(日本語学部在籍の中国人学生)が日本人研修生をサポートし、非常に気を使ってくれるので、初めての語学・文化研修でも安心できます。また、研修費用は約10万円(自己負担額)(※)と、海外で約2週間生活できる「海外語学・文化研修(中国大連編)」プログラムとしてはかなり安価です。

豊かな国際性を涵養(かんよう)し、高度情報通信技術者を育成することを使命としている本学に来たからには、本学の姉妹校である大連東軟情報学院での語学・文化研修に行こう! 昨今、中国語を求められる日本企業が多くなっているため、中国での語学・文化研修があなたの将来のキャリアを変える可能性もあります。中国語・中国文化・中国歴史に興味がある学生の語学・文化研修への参加は大歓迎です。

※あくまでも平成29年度の実績です。参加費用は今後変更となる可能性もあります。

※上記はあくまでも予定ですので、変更となる可能性があります。何卒ご了承ください。

※左記は全て平成29年度実績のものです。

開講学部	全学部
種別	選択
配当年次	1・2・3・4年次
単位数	1単位
開催時期	夏期集中
評価	留学先での成績を基本として評価する
留学先	大連東軟情報学院中国遼寧省大連市軟件園路8号 116023
日程	8月中旬を予定
参加人数	10名程度
参加資格	本学全学生、及び通信教育部の正科生B



# CHINA NANKIN

海外語学・文化研修(南京編)

参加学生各自が中国の南京大学における語学研修に参加し、その後の中国各地への研修旅行を通して、実践的な語学力を体得し、かつ現在の中国事情と中国文化に対する理解を一層深めることを目的としています。本学と国際交流協定を結んでいる南京大学で、夏季休暇期間に3週間程度の中国語研修を実施し、その前後5日間程度の研修旅行を行います。切り絵や水墨画などの中国文化体験や太極拳等がカリキュラムに組み込まれている日もあり、1日を通して充実したプログラムが魅力です。また、本留学には学生各自が異文化理解の能力を向上させると同時に、国際的視野や見識も養成させる狙いがあります。

開講学部	全学部	留学先	南京大学 海外教育学院 中国江蘇省南京市漢口路22号
種別	選択	日程	8月上旬~9月上旬(約4週間を予定)
配当年次	1・2・3・4年次	参加人数	10名程度
単位数	2単位	参加資格	本学で中国語を履修している全学生、及び通信教育部の正科生B
開催時期	夏期集中	評価	研修(「海外事情(中国編)」・2単位)の評価は、研修先での成績と、受講生が本学担当教員に提出するレポートにより総合的に判断する。

13億を超える世界最大の人口を擁し、国土もロシアとカナダに次ぐ世界第3位の面積を誇る中国。人口の94%を占める漢族のほか、チワン族、ウイグル族、モンゴル族など55の少数民族からなる多民族国家です。また、朝鮮民主主義人民共和国、ロシア、モンゴル、カザフスタン、インド、ネパール、ベトナムなど、もっとも多くの国と国境が隣接している国でもあります。

※そのほか、日本国内の交通費および自分のお小遣いなどが必要です。  
※上記はあくまでも予定ですので、変更となる可能性があります。何卒ご了承ください。  
※左記は全て平成28年度実績のものです。

情報メディア学部 情報メディア学科 田中 英夫 先生

# THAILAND

ワーク ショップを通して 国際交流を 実践。

本学とラジャマンガラ工科大学・タンヤブリ校(RMUTT)での各大学で開催される学内各コンテスト上位入賞者であり、一定の成績をおさめた学生のみが参加できるワークショップ型の短期留学です。プログラム中のコミュニケーションは英語で行われ、お互いの参加学生が英語の勉強を自然と学べるのも魅力のひとつです。

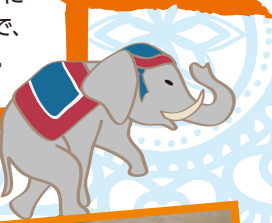
参加学生はタイと日本の双方を往来することにより異国の文化を理解し、また共同制作というワークショップを通して、国境を越えたかけがえのない友情を育むことができるプログラムです。

## タイで学ぶ! タイの魅力! タイに留学!

日本とは異なる文化的背景で育った同年代の若者が、タイの学生とグループでICT作品を共同制作することで、大きな衝撃を受けます。これは、それまでに経験したことがない、いい意味での衝撃です。この体験により、日本人であることはどうということなのかを考えるようになります。また、世界で活動するために必要なことを体感し、その第一歩を自然に踏み出せるようになります。必要なことは、世界に通じるICTスキル、英語によるコミュニケーション力、協調性、計画・実行力、責任感、自分で考える力などです。

北海道情報大学の海外留学は、1年生から4年生まで段階を追って体験できるように計画されています。1年生だけが参加できる「マレーシア研修」、2年生を中心に参加する「海外事情」、3年生を中心とする「国際コラボレーション」、そして4年生で文部科学省が展開する「トビタテ留学JAPAN」などを利用した長期の海外留学という流れです。1年生から卒業までの4年間で、段階を追って海外留学を体験し、グローバル人材として育つ仕組みが用意されています。積極的に利用しましょう。

まず、一步踏み出そう。世界に踏み出すのは、不安ですね。でも思い出してみよう。大学、高校、中学校、そして小学校に入学するとき、自分が知らない環境で、知らない人たちと一緒に学生生活を送れるのだろうか。不安を抱えながら、それでも一步踏み出しましたね。最初は戸惑うけれども、新しい友達ができ、新しい体験ができた。それを大事な人生の宝物だと思うようになったのではないのでしょうか。海外留学で、もう一つ大きな宝物を手に入れましょう。



経営情報学部 先端経営学科 穴田 有一 先生

## 留学のキッカケ!

学内のプログラミングコンテストで上位入賞した際に短期留学できるチャンスを買えたことです。毎年タイのラジャマンガラ工科大学と共同で行われているため、今回も同大学への留学でした。

## 留学先で体験!

初めての海外で異国の食べ物や文化を体験することができ、とても刺激的でした。なにより、交流を通してタイに新しい友達ができたことがとても嬉しかったです。

## 留学の魅力!

最初は言葉が伝わるか不安でしたが、次第にコミュニケーションが取れるようになりました。未知の世界でも、努力すれば道は開けるということを実感できました。これはとても素晴らしいことだと感じています。

## 留学を考えるアナタへ!

海外に行ったことがないという人は、ぜひとも行ってみてください。ずっと日本に住むとしても、海外に行ってみることで考え方がいろいろ変わると思います。



経営情報学部 システム情報学科 4年 岩間 拓也  
留学先/ラジャマンガラ工科大学(RMUTT)

開講学部	全学部	留学先	ラジャマンガラ工科大学・タンヤブリ校<RMUTT> Rangsit-Nakhorn, Nayok Road, Klong 6, Thanyaburi, Pathum Thani 12110
種別	選択	日程	8月上旬~9月中旬(約9-10日間を予定)
配当年次	1・2・3・4年次	参加人数	WBC8名・SFC6名・CPC4名(予定)
単位数	2単位	参加資格	本学で英語を履修している全学生、及び通信教育部の正科生B
開催時期	夏期集中	評価	ワークショップでの作品の評価と、レポート・プレゼンテーションの内容により評価する。(「国際コラボレーション」・2単位)

東南アジアの中心に位置し、国土面積は日本の約1.4倍、ミャンマー、ラオス、カンボジア、マレーシアと国境を接しています。人口は約6,800万人で、山岳部にはそれぞれの文化や言語をもった少数民族が暮らしています。また気候は熱帯性気候で、一番暑い12月の平均気温は35度、一番涼しい1月の平均気温は17度です。

※上記はあくまでも予定ですので、変更となる可能性があります。何卒ご了承ください。  
※上記は全て平成29年度実績のものです。



情報メディア学部 情報メディア学科 1年 留学先/大連東軟情報学院 榎 淳平

## 留学のキッカケ!

現在の中国はIT経済国であり、e-コースや電子決済システムの導入などの先進的な取り組みによって、どんどん経済成長を果たしています。その様子を自分の目で確認したかったので、留学しようと思いました。

## 留学先で体験!

大連の企業見学、観光、また現地の人々との交流を通して、日本と中国の文化の違いを知ることができました。ほんの一部ですが、その中から私が現地で初めて知ったものをひとつ。例えば中国では、偶数が縁起の良い数字であるようです。皆さんは知っていましたか?

## 留学の魅力!

とにかく視野が広がることだと思います。自分の可能性も広がると思うので、ぜひ挑戦してほしいと思います。

## 留学を考えるアナタへ!

大連はとてもきれいな場所です。現地の人もとても明るく、親切な人が多いです。なので、心配する必要はありません。留学したい気持ちが少しでもあるならば、ぜひ参加しましょう!



経営情報学部 システム情報学科 1年 留学先/大連東軟情報学院 渡邊 貴識

## 留学のキッカケ!

1年生のうちに、外国へ留学したかったからです。私はその年がちょうど20歳になった年なので、20歳のうちに何かチャレンジしたいと思い、日本から近い中国へ留学しました。

## 留学先で体験!

留学先では、中国の食べ物、風景、言葉等を本場で体感できました。また、現地の学生達とも交流ができ、異文化交流も体験することができました。

## 留学の魅力!

パソコンやスマートフォンで調べより、実際に海外へ行って自分自身で体験した方が、思い出や話のネタにもなります。そこがとても素晴らしいところだと思います。

## 留学を考えるアナタへ!

大連への留学では、中国の学生が日本人学生に1対1で付いてくれますので、中国語が話せないと困っている方も安心してください。留学に行きたい!というあなたの気持ちが大切です。親からも少し反対されたら、その気持ちを伝えてみてください。とにかく、中国は楽しいです!



情報メディア学部 情報メディア学科 2年 留学先/ラジャマンガラ工科大学(RMUTT) 田中 結衣

## 留学のキッカケ!

学内のWEBコンテストで賞を取ったことがキッカケです。コンテスト参加を決めたときは「どうせ出さずなら賞欲しいな。賞を取ったら、タイに行ってみようかな」と思っていたんです。タイとの交換留学は何年も続いていたので、安心して参加を決意した一因でした。

## 留学先で体験!

英語でのコミュニケーション力はとにかく上達します。周りが先輩ばかりだったので、学びたい技術や表現が山ほどあって、それだけでも十分刺激的でした。

## 留学の魅力!

海外に行けること、タイの友達ができることが魅力です。観光やグルメ探索はもちろん、丸一日をお土産選びに費やしたり、現地のマッサージを体験できて楽しかったです。タイ人はとてもいい人たちばかりです!

## 留学を考えるアナタへ!

友人がいて、環境が整っている今、留学に挑戦しないのは勿体ないです。留学に対して不安はたくさんありますが、英語が話せなくても本当にどうにかなるし、行く場所全てが治安が悪いわけではないし、どこの国でも必ず美味しいものはあります。だから、大丈夫。



情報メディア学部 情報メディア学科 3年 留学先/ラジャマンガラ工科大学(RMUTT) 菊地 雄介

## 留学のキッカケ!

数年以上行われていた国際コラボレーションで、本学とRMUTTとの関係性に感銘を受け、自分も実際に参加してみたいと思いました。タイの学生は優しく良い人達だと昨年参加した友人が言っていたので、タイのRMUTTに留学することを決めました。

## 留学先で体験!

英語で会話するスキルが身につきました。また、他の国の学生と共に制作を進めていく過程で文化の違いや言葉の壁などを視覚で感じました。留学前よりも物事に対する視野が広がり、貴重な人生経験になりました。

## 留学の魅力!

日本以外の国の友達ができるということです。これは実際に留学して見なければ得られないものだと思います。

## 留学を考えるアナタへ!

学生時代の留学は思っている以上に貴重な経験だと思います。迷っているのなら、絶対に行くべきです。今回の留学で、私自身、大きく変わった気がします。見える世界が広がりましたし、何よりも海外に友達ができ、それが嬉しかったです。帰国後もSNSでの交流が続いています。ぜひ、海外留学に挑戦してみてください。